

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく
高津川流域の減災に係る取組について

令和5年度 第2回 協議会

令和6年3月22日（金）

高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

益田市、島根県、松江地方気象台
国土交通省浜田河川国道事務所

高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 規約

(協議会の実施事項)

第4条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

一 洪水の浸水想定等の水害リスク情報並びに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等の共有。

二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排除を実現するために、各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた「地域の取組方針」の作成・共有。

三 「地域の取組方針」に基づく対策の実施状況の確認。

四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施。

(1) 令和5年度の実施状況

(2) 今後のスケジュールについて

(1) 令和5年度の実施状況

令和5年度の実施状況

- 令和5年度第1回減災対策協議会において、令和5年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和5年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な取組状況については、p-8以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和5年度の実施状況
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備		
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省	・【国交省】危機管理型水位計2か所の更新
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省・ 松江地方気象台	・【気象台】①顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供(令和5年5月25日～) ②台風進路予報及び暴風警戒域をより絞り込んで発表(令和5年6月26日～) ・【国交省】①水位表示板の更新・設置箇所を検討、次年度以降に現地対応の予定 ②指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日から継続)
■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等		
・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市	・【益田市】①関係部署と連携し、避難確保計画作成後のフォローアップ及び訓練の実施依頼 ②市内小学校の避難訓練指導、③ケアマネジャーに対する支援を実施 ・【気象台】令和5年度の増員により「要配慮者対策係」を新設し、要配慮者への支援を強化 ・【国交省】①出前講座の調整時点で他機関から講座を受講済みであったため、今年度は未実施、来年度に実施予定 ②第1回減災対策協議会において、要配慮者利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導體制の検討	益田市	・【益田市】発令基準や災害時動員体制を再確認
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	・【益田市】対象企業の選定等に協力 ・【国交省】(株)益田クッキングフーズに水害BCP作成支援に関する概要説明を実施
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市	・【国交省】高津川左岸(益田市高津町内)の緊急避難場所への設置に向けた浸水深表示板(案)を作成
■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成		
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	・【国交省】①高津川水害タイムラインを4回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法等の確認、出水期後に水害タイムラインの運用等についてのアンケートを行い検討会を実施
■ 情報伝達、避難計画等に関する事項		
・洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築)	協議会全体	・【島根県】県管理河川における情報提供を実施 ・【国交省】出水期前にホットラインの構築状況、タイミングを確認

令和5年度の実施状況

- 令和5年度第1回減災対策協議会において、令和5年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和5年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な取組状況については、p-8以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和5年度の実施状況
■ 防災教育や防災知識の普及		
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 出前講座での周知等に協力 ・【島根県】 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 ・【気象台】 ①島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ(土砂災害編・洪水編)」を、web会議により計10回開催し、地域防災力の向上を支援した。(令和5年6月16日～7月3日) ②島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説(異常気象が見込まれる際は、臨時配信) ・【国交省】 Xを活用した防災情報等の発信
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 出前講座、避難訓練に協力 ・【国交省】 防災出前講座を実施(1/24 高津小学校)
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 高津川ワークショップやパネル展開催に協力 ・【島根県】 新聞広報(考える県政)による情報発信 ・【気象台】 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。(令和5年10月29日) ・【国交省】 ①第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップを開催し、マイ・タイムラインなどを説明(6/19) ②万葉の里ひとまるフェスタ来場者を対象に流域治水の取組に関する説明を実施(7/16) ③昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年のパネル展を商業施設などで開催(7/24～8/20) ④みすみフェスティバルで、流域治水の取組などのパネル展を実施(11/11) ⑤昭和58年7月豪雨から40年に関する新聞広告を作成
・住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進	益田市・島根県・国交省	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 出前講座での周知等に協力 ・【国交省】 第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップ内(益田市高津町内)で、マイ・タイムラインについて説明(6/19)

令和5年度の実施状況

- 令和5年度第1回減災対策協議会において、令和5年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和5年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な取組状況については、p-8以降に示します。

②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	取組機関	令和5年度の実施状況
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化		
・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市・国交省	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 合同点検に参加 ・【国交省】 益田市職員・消防本部職員・益田市消防団員と共同で重要水防箇所の現地確認を実施
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 各地区訓練時に水防工法等の演習を実施 ・【国交省】 国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントと共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市・島根県・国交省	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 R5.11 令和5年度益田市水防計画策定 ・【島根県】 水防計画による情報共有を実施 ・【国交省】 水防連絡会、洪水予報連絡会、災害情報協議会を開催
・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 機能確保のため庁舎点検等を実施
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市・島根県・国交省	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 樋門操作員等研修会に参加（R5.6.5） ・【国交省】 国交省職員、委託操作員、点検業者を対象とした操作訓練を実施 実施箇所は、奥田排水樋門、神田救急内水排水機場

③浸水を一日も早く解消するための排水対策

主な取組項目	取組機関	令和5年度の実施状況
■ 排水活動に資する基盤等の整備		
・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市	<ul style="list-style-type: none"> ・【益田市】 修繕実施中
■ 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施		
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市・国交省	<ul style="list-style-type: none"> ・【国交省】 国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施

国土交通省
浜田河川国道事務所

マイ・タイムラインの普及促進の講習会の開催

浜田河川国道事務所

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和5年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和5年実施状況	第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップを開催し、マイ・タイムラインなどを説明
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の一環で整備した「緊急避難場所」の活用方法等に向けて、高津川左岸側（益田市高津地区）の住民の方々を対象に、6月19日（月）に第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップを開催しました。
- このワークショップでは、緊急避難場所の活用方法の他に、高津川の治水事業、かわまちづくりについても説明しました。



第3回ワークショップの様子

高津川の治水事業

【治水事業の概要】
市街地区間の治水安全度は、現状で約1/30となっているが、約1/50に向上するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により河床掘削を推進しています。

■ 整備箇所

■ 河床掘削の効果

整備計画流量4,900m³/sが流れたとき...

- 九割 0.5m以上の区域
- 四割 0.5~1.0m程度の区域
- 一割 1.0~2.0m程度の区域

益田道路の緊急避難場所

【益田道路 緊急避難場所の位置づけ】
基本的には避難所や友人・知人・親戚の家などの安全な場所等に避難することで安心できるが、万一、避難するタイミングを逸したときの手段の一つとして緊急避難場所へ避難することが考えられる。

- ① 今後の台風や前線の動きを調べ始める
- ② 避難するときを持っていく物を準備する
- ③ 住んでいるところと上流の雨量を調べ始める
- ④ 川の水位を調べ始める
- ⑤ 避難しやすい服装に着替える
- ⑥ 安全な場所へ移動を始める

当日の行動例(マイ・タイムライン)

【避難場所・避難所の考え方】

通常の避難 → 万が一、逃げ遅れた場合は、緊急避難場所へ避難

【一時避難所等】

- ・災害会館
- ・益田期間高等学校
- ・高津児童館
- ・万葉苑
- ・高津中学校
- ・希望の里
- ・万葉公園

※ 車に避難する場合は、エコーカーパスを必ず注意

益田道路緊急避難場所
※平常時は国土交通省管理用地のため立入禁止

説明資料（抜粋）

項目	小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	
内容	令和5年当初計画	益田市内の小学校を対象とした防災教育を引き続き実施
	令和5年実施状況	高津小学校の4年生（56名）に出前講座を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 令和6年1月24日（水）に、益田市立高津小学校の児童（56名）の皆さんに、防災に関する出前講座を行いました。出前講座では、「高津川の概要」「過去の洪水」「河川整備」「避難準備・避難行動」などについて説明しました。
- 要望があった沿川の小学校等を対象に、来年度以降も防災出前講座を順次実施します。

今年度の取組

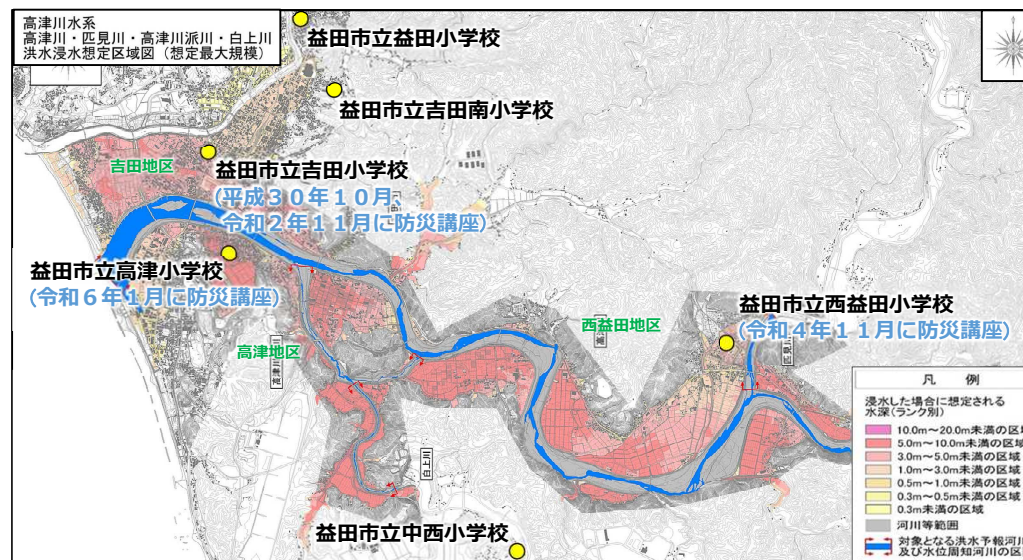


出前講座（座学）の様子

出前講座の感想

- ・ 洪水の時には家族と避難できるよう準備しておきたいと思いました。
- ・ 堤防があることで、川の水が溢れないようになっていたと思っていただけ、そうじゃないという事がわかった。避難するときはちゃんと準備したいです。

来年度の取組予定



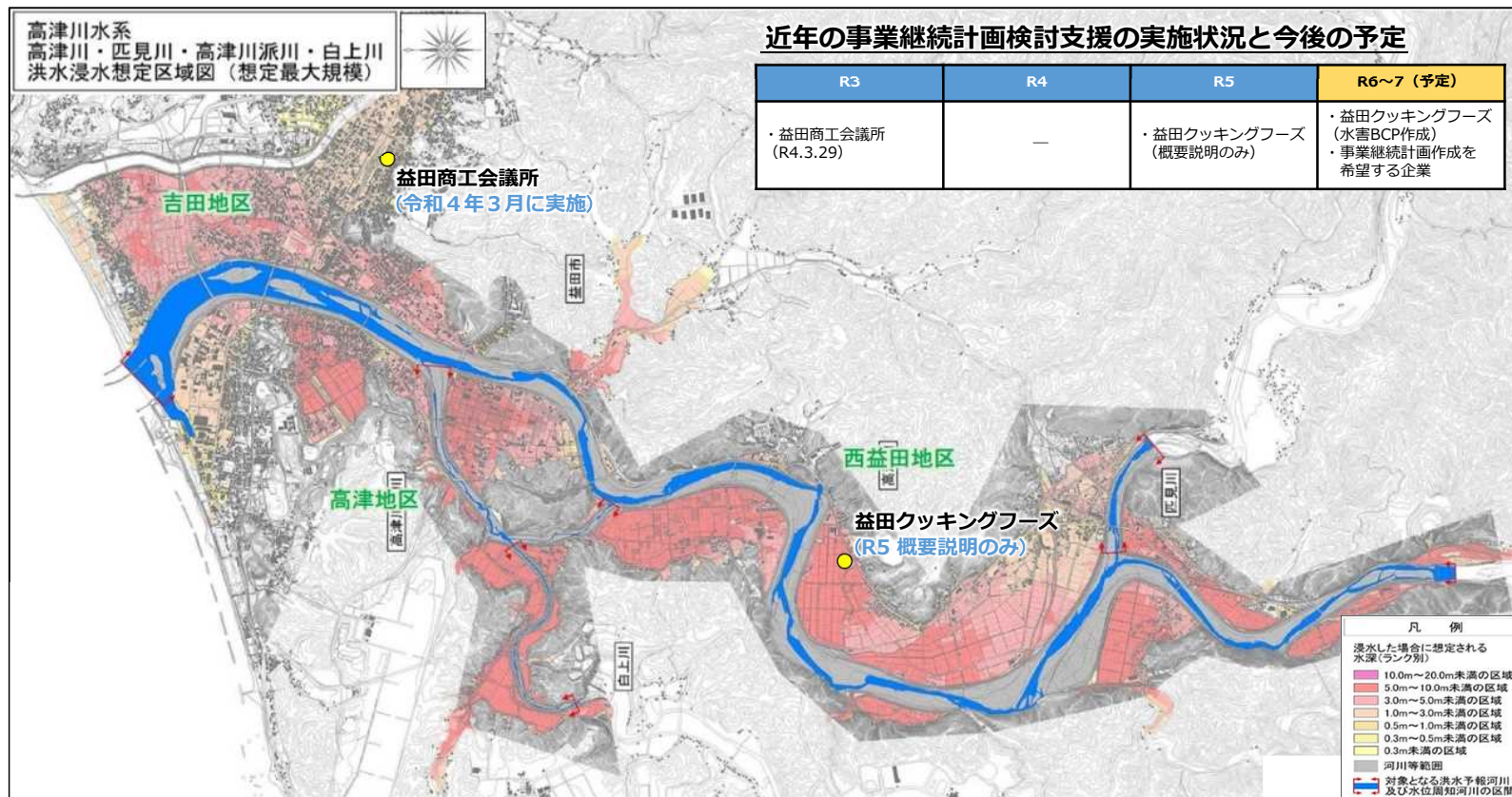
近年の小学校防災教育の実施状況と今後の予定

R3	R4	R5	R6～7（予定）
—	・西益田小学校 (R4.11.22)	・高津小学校 (R6.1.24)	・要望があった小学校等を対象に順次防災教育を実施

項目	高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和5年当初計画	高津川流域の商工会議所や企業を対象とした講習会等を実施し、企業(1社)の水害BCP作成支援
	令和5年実施状況	(株)益田クッキングフーズに水害BCP作成支援に関する概要説明を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和5年8月31日（木）に、(株)益田クッキングフーズにおいて水害BCP及びその作成支援の概要に関する説明を行いました。
- その他事業継続計画作成を希望する企業を対象に、来年度以降もセミナー等を通して事業継続計画の検討支援を実施します。

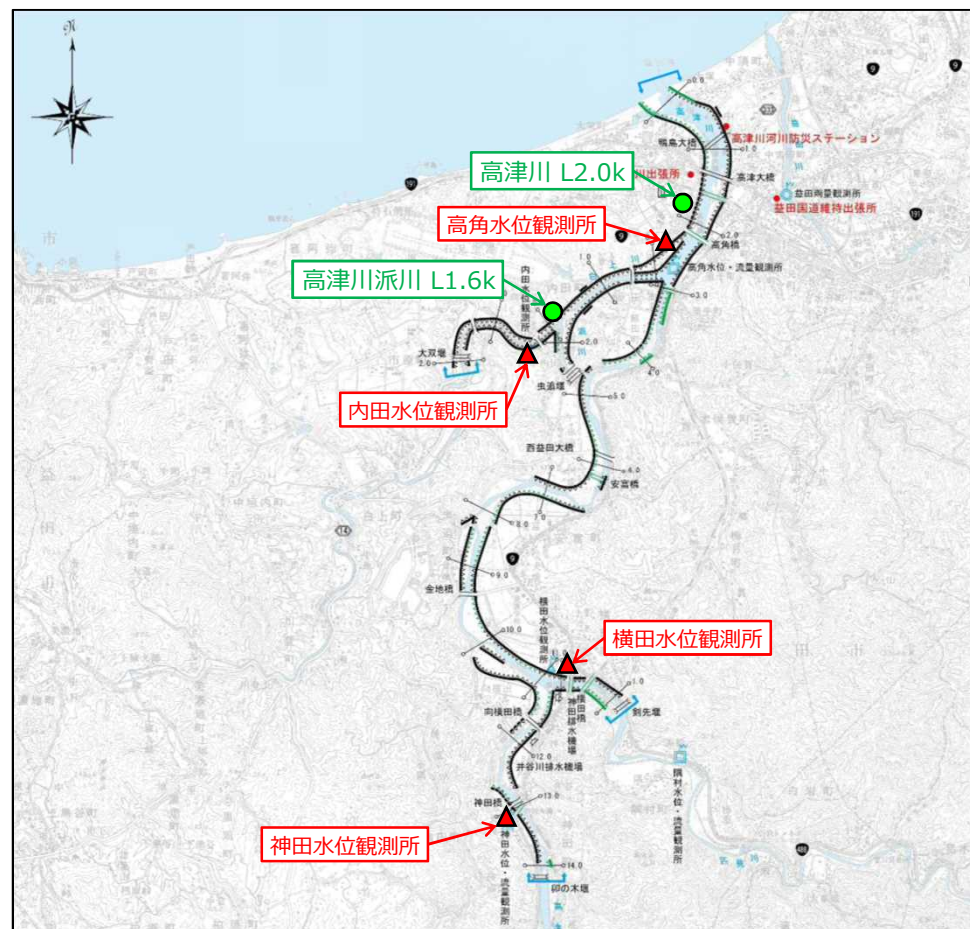


項目	洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	令和5年当初計画	危機管理型水位計の更新予定
	令和5年実施状況	危機管理型水位計2か所の更新
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○ 出水時の洪水リスクを正確に把握できるようにするため、危機管理型水位計2か所の更新を行いました。

- 凡 例**
- L : 左岸
 - ▲ : 水位観測所 (基準)
 - : 危機管理型水位計 (更新)



危機管理型水位計の設置平面図

項目	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるごとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	
内容	令和5年当初計画	益田市におけるまるごとまちごとハザードマップの設置箇所案などを引き続き検討
	令和5年実施状況	高津川左岸（益田市高津町内）の緊急避難場所への設置に向けた浸水深表示板（案）を作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 令和5年5月に竣工した高津川左岸（益田市高津町内）の緊急避難場所に設置する浸水深表示板（案）を作成しました。
- 浸水深表示板は、平時から高津町周辺の住民に、緊急避難場所付近の浸水リスクを周知・普及することを目的に設置します。



緊急避難場所に設置する浸水深表示板（案）



表示内容説明版



浸水高さ表示板



項目	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	
内容	令和5年当初計画	水害リスクライン等の活用促進のための周知や二次元コード、SNS（X）の有効活用
	令和5年実施状況	Xを活用した防災情報等の発信
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○ 浜田河川国道事務所の公式Xを運用し、事務所が管轄する河川や道路の情報発信・情報収集を行いました。

公式Xのアカウント



パネル展に関するXの投稿



ひとまるフェスタに関するXの投稿



項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和5年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和5年実施状況	万葉の里 ひとまるフェスタ来場者を対象に、流域治水の取組に関する説明を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 7月16日（日）に開催された万葉の里 ひとまるフェスタにおいて、パネルや模型を用いた流域治水に関する展示を行いました。訪れた方には、流域治水の模型による説明や降雨体験機を用いた豪雨体験などをしていただきました。

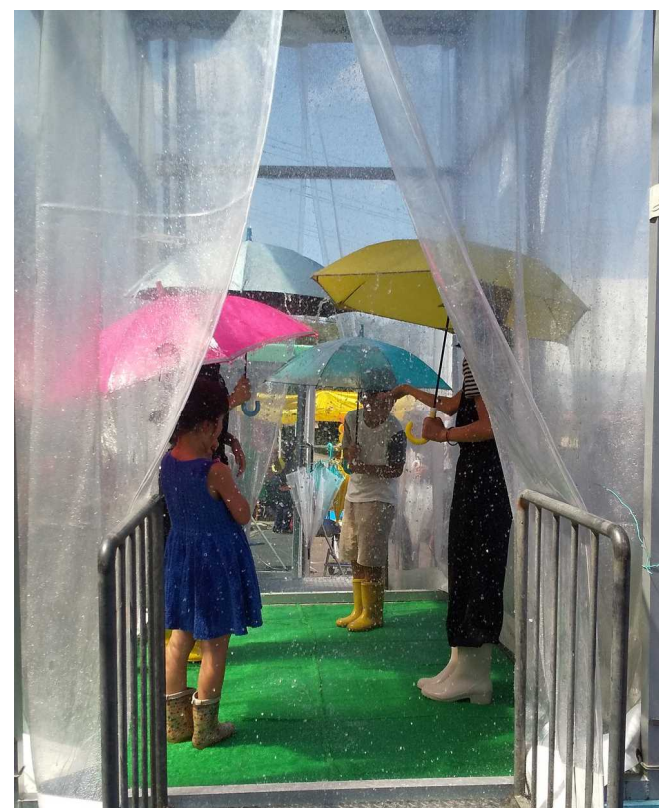


パネル展示の様子

模型を用いた
流域治水の実演



模型を用いた説明の様子



降雨体験の様子

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和5年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和5年実施状況	昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年のパネル展を商業施設などで開催
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・島根県・益田市	

【実施概要】

- 令和5年は、昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年の節目にあたり、災害の記憶の風化を防ぎ、過去の豪雨災害を後世に伝えるため、令和5年7月24日（月）から8月20日（日）まで高津川流域の自治体施設や商業施設でパネル展を開催しました。



パネル表紙



被災写真



ゆめタウン益田



益田県土整備事務所

パネル展の開催（広報）

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和5年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和5年実施状況	みすみフェスティバルで、流域治水の取組などのパネル展を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 11月11日（土）に浜田市三隅町で開催されたみすみフェスティバル2023において、昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年に関する広報パネルを展示しました。



展示パネルを観覧する様子

展示パネルに関する説明をする様子

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和5年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和5年実施状況	昭和58年7月豪雨から40年に関する新聞広告を作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○令和5年は、昭和58年7月豪雨から40年の節目にあたり、災害の記憶の風化を防ぎ、過去の豪雨災害を後世に伝えるため、当時の被災状況や被災後の治水事業に関する新聞広告を作成しました。

掲載した新聞広告

項目	高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	
内容	令和5年当初計画	合同点検等を実施
	令和5年実施状況	益田市職員・消防本部職員・益田市消防団員と共同で重要水防箇所の現地確認を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 11月27日（月）に、次期出水期に向け高津川右岸0k600付近の重要水防箇所について、浜田河川国道事務所・益田市・消防本部・地元消防団と合同で現地確認を行いました。



概要説明の様子



現地確認の様子

項目	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	
内容	令和5年当初計画	国交省職員を講師とした講習会を実施
	令和5年実施状況	国交省職員・防災工エキスパート・コンサルタントと共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 5月9日（火）に、高津川国管理区間内において、国土交通省職員・防災工エキスパート・コンサルタント業者と合同で、堤防点検を行いました。点検した12か所で、出水期前までに緊急的に補修が必要な箇所はありませんでした。



堤防点検の様子

項目	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	
内容	令和5年当初計画	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施
	令和5年実施状況	国交省職員、委託操作員、点検業者を対象とした操作訓練を実施 実施箇所は奥田排水樋門、神田救急内水排水機場
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○11月13日(月)に、奥田排水樋門において、国土交通省職員、委託操作員と合同で樋門操作訓練を実施しました。
 また5月10日(水)に、前線や台風による大雨に備え、国土交通省職員、委託操作員、点検業者と合同で、神田救急内水排水機場の操作訓練を実施しました。操作訓練では、操作手順の確認、実操作、意見交換等を行いました。



神田救急内水排水機場の様子

項目	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	
内容	令和5年当初計画	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し
	令和5年実施状況	国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和5年4月21日（金）に、高津川での洪水発生に対して迅速な対応ができるよう、高津川左岸0k600付近で高津川維持工事業者や災害対応を行う業者、災害対策用機械の点検業者、国土交通省職員が合同で排水ポンプ車の操作訓練を行いました。



操作訓練に用いた排水ポンプ車

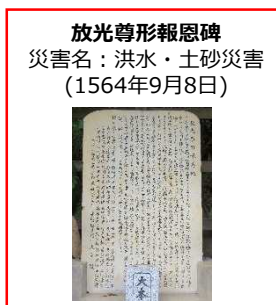


ポンプの吐口を設置する様子

自然災害伝承碑を活用した取組の推進

- 自然災害伝承碑とは、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメントです。
- 過去の自然災害に関する石碑やモニュメントなどを地形図等に掲載することにより、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指すもので浜田河川国道事務所管内の自然災害伝承碑を整理しました。
- 具体的な場所は、下記のURLから確認可能です。

国土地理院：自然災害伝承碑、<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>



浜田河川国道事務所管内
自然災害伝承碑マップ

設置数
江の川(下流) 1 基
高津川(益田川含む) 6 基

※赤枠：令和5年度追加
(水系内に9基)



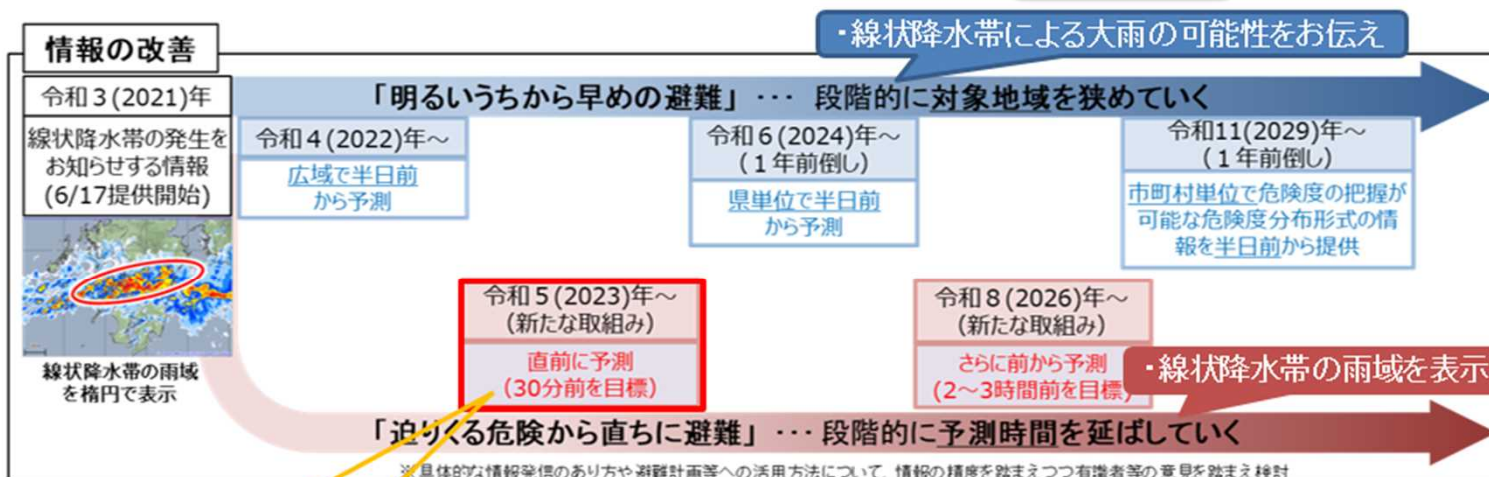
松江地方气象台

■避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上

○防災気象情報の改善（令和5年度実施）

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和5年
5月25日～



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

現在:線状降水帯の発生 改善後:現在より30分程度早く、全自動で発表
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号

令和5年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇気象台発表
(見出し)

これまでの情報文と同じ

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

(本文)

なし

■避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上

○防災気象情報の改善（令和5年度実施）

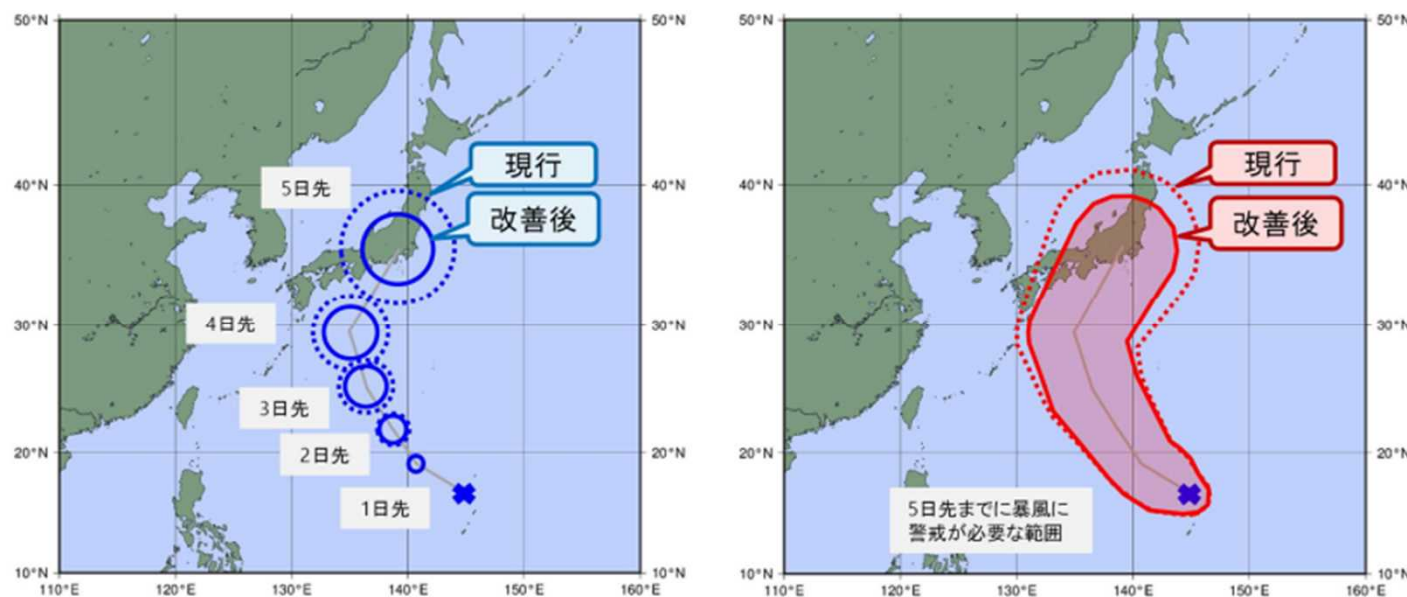
台風予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表

令和5年
6月26日～



- ▶ 数値予報技術等の改善により台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在よりも絞り込んで発表するよう改善
- ▶ 特に、3日先以降の予報円が大きく改善し、5日先の予報円の半径はこれまでと比べて最大40%小さくなる

予報円・暴風警戒域の改善イメージ
(令和元年東日本台風の場合)



予報円の改善イメージ

暴風警戒域の改善イメージ

■洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

自治体支援の強化



< 新たに配置された4つの役職 >

① 気象情報基準評価係 特別警報・警報基準の見直し



各市町村の地域ごとの災害特性に即した大雨特別警報等の基準値の設定・運用・検証・改善

② 流域治水対策係 流域治水協議会等への対応



流域治水協議会に参画し、各河川流域の災害特性に特化した気象資料の提供や技術的助言

③ 要配慮者対策係 高齢者や障がい者の避難に関する計画作成等の支援対応



要支援者の避難に関する計画策定への助言や内容を特化した普及啓発

④ リスクコミュニケーション推進官 多様な分野のリスクコミュニケーションを推進

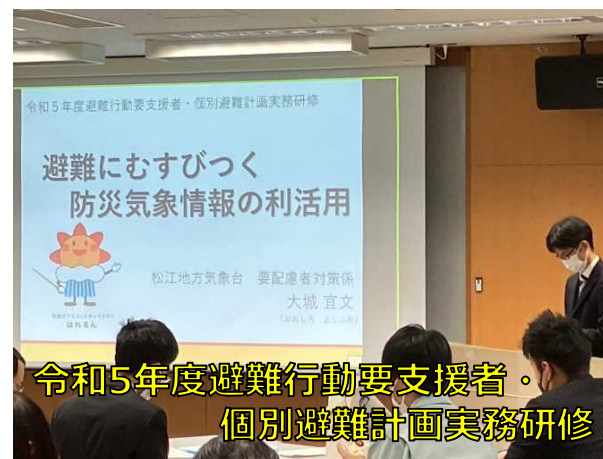


情報受け手側との対話を通じて、情報発信の改善や防災意識向上の取組

< 要配慮者対策係による講演 >



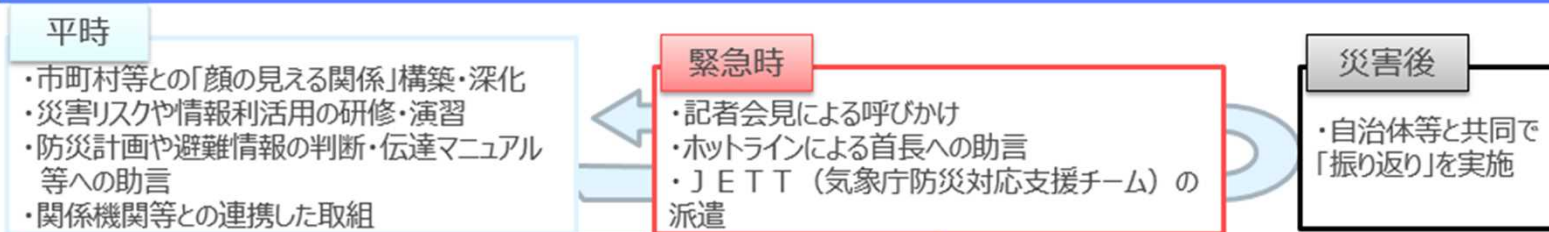
松江市社会福祉協議会



令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修

■「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用

地域防災支援の強化—あなたの町の予報官（担当チーム）の取組



「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務を強化

・島根県を複数の市町村からなる3つの地域に分け、地域毎の災害特性を踏まえた地域専任の担当チーム「あなたの町の予報官」を編成。担当チームの常設により、各市町村固有の課題への対応を含め市町村に寄り添い、担当者同士の緊密な連携関係を構築し、さらに深化させていきます。

【松江地方気象台の担当チーム編成】

松江・出雲・雲南
チーム



松江・出雲・雲南
担当チーム

隠岐・県央
チーム



隠岐・県央
担当チーム

浜田・益田
チーム



浜田・益田
担当チーム

積極的に J E T T を派遣



【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和3年は、7月に梅雨前線、8月には台風第9号と停滞前線により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。このため、島根県災害対策本部会議に職員を派遣、常駐して、気象解説を実施しました。令和3年度の派遣は17事例。

気象防災ワークショップの推進



【Web会議で隠岐合同のワークショップ開催】

県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、土砂災害編、水害対策編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和3年度までに18市町村で実施。令和4年度は出水期前に実施しました。

「振り返り」の業務改善への活用

・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック

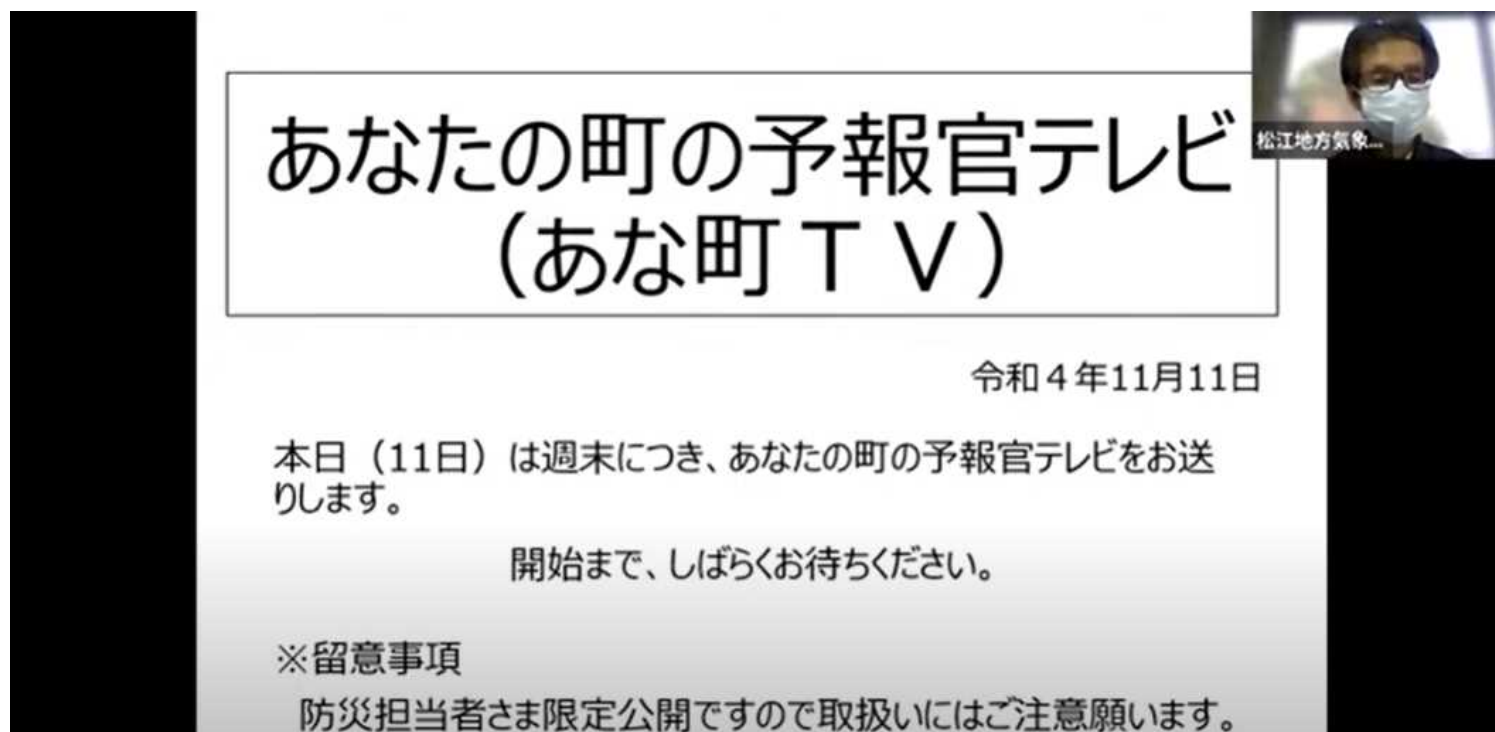


令和3年は、梅雨前線や台風等により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。このため、県内全市町村担当者と共同で、振り返りを実施し、避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

※あな町TV = 気象台による防災気象情報の解説（Web）

- 「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用

あなたの町の予報官テレビ (R6年度も継続実施)



あなたの町の予報官テレビ
(あな町TV)

令和4年11月11日

本日(11日)は週末につき、あなたの町の予報官テレビをお送りします。

開始まで、しばらくお待ちください。

※留意事項
防災担当者さま限定公開ですので取扱いにはご注意願います。

市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説(警報級の現象が見込まれる際は、随時配信)。

併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

■「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や
二次元コード、SNSの有効活用

市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

(R6年度も継続実施)



【場面1】

【検討】 30日 5:19

残り時間 10 5 3

入手した「防災気象情報」等の内容を確認し、次の点について検討してください。

- ① すぐに「警戒レベル3、高齢者等避難」を発令する必要があるか。
 - 検討結果を町長に説明することを想定して、理由も整理しておいてください。
- ② 今後どのような情報に特に注意するか？

検討結果を、ワークシートに記入してください。
(検討時間10分)

「zoom」による実際のWeb共有画面

- ・ 土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- ・ 各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施

「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設



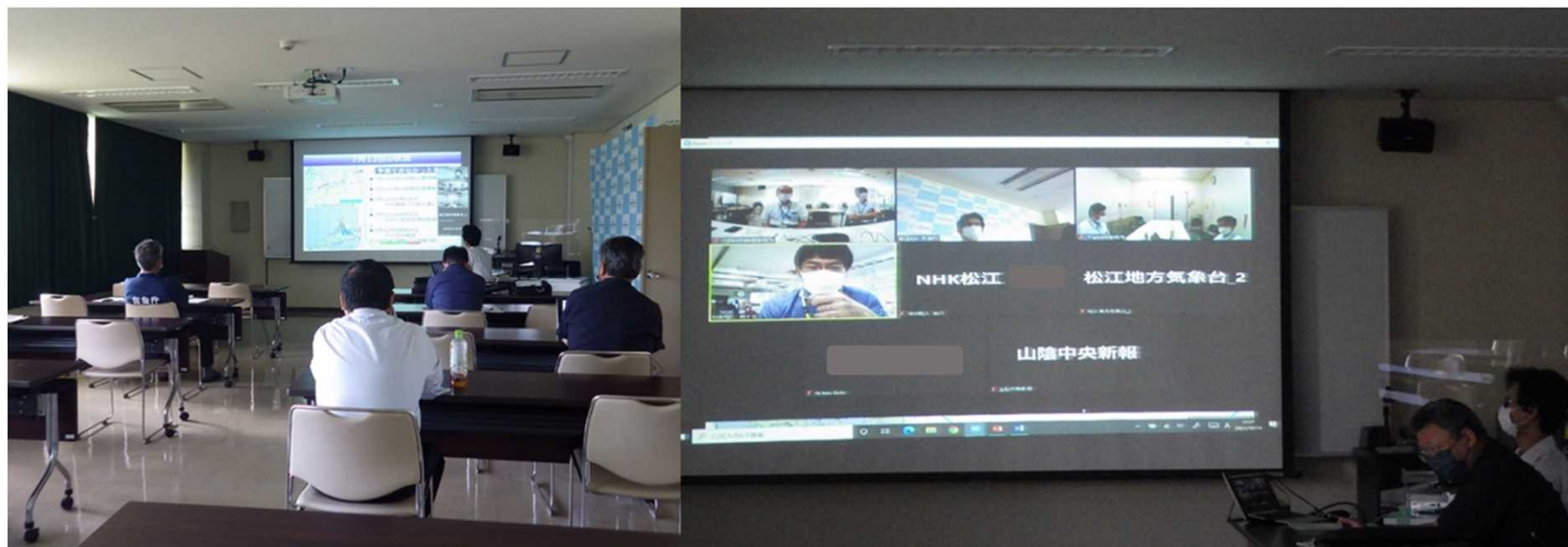
10月29日に安来市で開催された「島根県総合防災訓練」に参加 広く一般住民に向け**防災に関する展示・解説**を実施

- ・雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
- ・気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。
パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

■報道機関との連携

報道機関との懇談会を定期的に開催

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
- ・ 雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催



【開催実績と気象台からの話題提供】

- 第6回 令和5年 7月 7日「二重偏波気象レーダーについて」「『顕著な大雨に関する気象情報』の新たな運用について」
- 第7回 令和5年11月30日「冬期気象状況の経年変化、予想される冬の天候、雪に関する気象情報について」

島根県

■防災情報の周知徹底

<令和6年度も継続して実施予定>

◆チラシ 島根県情報コーナーへの配架など

風水害・土砂災害からあなたと大切な人の命を守るために
一警戒レベル4 避難指示までに必ず避難!!

島根県防災部防災危機管理課

災害から大切な命を守るため 防災情報を入手し、適切な避難行動を!

しまね防災情報ホームページ

避難情報の自動配信サービスも入ります。
各種ハザードマップ（浸水・土砂災害・津波、ため池など）
気象情報等 ※土砂災害情報・雨量・水位情報 ※道路規制情報
避難情報 ※しまね防災メール（随時発行）など
URL: <https://www.uobusai-shimane.jp>

しまね防災メール

防災情報や緊急のお知らせをメールで配信します。
自治体が発行する避難指示等の情報 ※気象庁情報 ※土砂災害警戒情報
月別洪水予報 ※地震・津波情報 ※国民保護情報 など
どなたでも登録いただけますので、ぜひご利用ください!!
（登録は無料です。登録後、いつでも登録内容の変更が可能です。）

◆考える県政 令和5年6月3日

事前の備えにより災害から命を守りましょう
「自分は大丈夫」と思っている、水害や土砂災害は突然起きます。日頃の備えが命を守る上で重要になります。

危険な場所、避難経路、避難場所等の確認

- ・ハザードマップ等を用いてお住まいの地域周辺の危険箇所を把握しましょう。
- ・家族や地域の方と話し合ってお避難場所や避難経路を決めておきましょう。
- また、避難所だけでなく安全な親戚や知人宅へ避難することも考えてみましょう。

防災はまず知ることから! ハザードマップ入手方法

スマートフォンやモバイルサイトは
こちらから

電子や音声版・音声版が必要な方は
各市町村窓口へ

非常持ち出し品の準備

- ・非常持ち出し品とは、避難するときに持ち出す最小限の必需品です。
- ・重すぎると避難に支障が出るので、必要最低限のものをもとめ、すぐに取り出せるところに保管しておきましょう。

（非常持ち出し品(例)）
貴重品、医薬品、懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池 など

防災情報の収集

防災情報をいち早く確認し、迅速な避難行動をとりましょう。

○しまね防災情報ホームページ
島根県の防災情報の総合ページです。
・各種ハザードマップ（浸水、土砂災害、津波、ため池など）
・気象情報等 ※土砂災害警戒情報
・雨量、水位情報 ※道路規制情報
（国語、中国語、英語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語 に対応しています。）

○しまね防災メール
地震、津波情報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、国民保護情報など防災情報がメールで届きます。
（国語、中国語、英語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語 に対応しています。）

（問い合わせ）
防災に関すること 防災危機管理課 TEL.0852-22-5885
水害や河川に関すること 河川課 TEL.0852-22-5529
土砂災害や砂防に関すること 砂防課 TEL.0852-22-6261
農地防災に関すること 農地整備課 TEL.0852-22-5148
治山に関すること 森林整備課 TEL.0852-22-5172

出典：令和5年6月3日 山陰中央新報「考える県政」

◆防災に関する展示

令和5年8月30日～9月5日
県庁1階ロビー



令和5年6月2日～7月5日
県立図書館1階ロビー



◆島根県総合防災訓練

防災展示コーナーを開設し、各防災関係機関による住民への防災啓発を実施

令和5年10月29日
中海ふれあい公園（安来市）



■地域防災力向上のための人材育成

<令和6年度も継続して実施予定>

【令和5年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

1. 日 時 令和5年12月4日（月）松江テルサ 大会議室 ほかにテレビ会議
令和5年12月5日（火）いわみーる 401研修室 ほかにテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約80名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」、
県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほかに

【令和5年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

1. 日 時 令和5年11月25日（土）～26日（日）
2. 場 所 島根県松江合同庁舎 2階講堂
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計33名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほかに
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほかに



【令和5年度 島根県防災士養成研修】

1. 日 時 <第1回> 令和5年6月3日（土）～4日（日）
<第2回> 令和5年11月11日（土）～12日（日）
2. 場 所 島根県職員会館 2階多目的ホール
3. 受講者 <第1回> 70名 / <第2回> 61名 合計131名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 NPO法人日本防災士会 宮永理事 ほかに



益田市

《益田市防災訓練》

実施日時：令和5年10月22日（日）8：00～11：15
 実施場所：益田市立中西小学校
 訓練想定：地震発生による住民参加型避難訓練
 参加機関：益田市、益田警察署、益田広域消防本部、益田市消防団女性分団、島根県防災航空隊、日本赤十字社、西日本電信電話、社会福祉協議会
 実施内容：1. 情報伝達訓練、避難訓練
 2. 体験型訓練、公開訓練、消火訓練
 3. 避難所開設・運営訓練
 参加人数：約377名



《防災講座等実施状況》

日時	実施主体	実施内容
5月10日	益田医師会訪問看護ステーション	防災講習
6月10日	吉田地区	防災協議会
6月18日	吉田地区	合同防災訓練
7月2日	野坂自主防災組織	防災講習
7月30日	人権センター	災害時外国人サポーター養成研修
9月27日	津田さざなみ会	防災研修
10月17日	人権センター	HUG研修
10月29日	横野地区	防災広報
11月5日	明見団地自主防災連合体	防災広報
11月20日	三宅自治会	益田市防災備蓄倉庫見学会
12月8日	益田高校	エコノミークラス症候群の対策
1月25日	益田養護学校	防災指導

(2) 今後のスケジュールについて

高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 今後のスケジュール

令和5年5月31日(水)
令和5年度 第1回 幹事会

令和4年度の実行状況の報告及びフォローアップ
令和5年度の実行予定、情報提供、今後の予定等

令和5年6月 書面開催
令和5年度 第1回 協議会

令和4年度の実行状況の報告及びフォローアップ
令和5年度の実行予定、今後の予定等

令和6年2月6日(火)
令和5年度 第2回 幹事会

令和5年度の実行状況、今後の予定、連絡事項等

令和6年3月22日(金)
令和5年度 第2回 協議会

令和5年度の実行状況、今後の予定等



令和6年5月予定
令和6年度 第1回 幹事会

令和5年度の実行状況の報告及びフォローアップ
令和6年度の実行予定、情報提供、今後の予定等

令和6年5～6月予定
令和6年度 第1回 協議会

令和5年度の実行状況の報告及びフォローアップ
令和6年度の実行予定、今後の予定等